

社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼稚園
〒164-0001 中野区中野 1-59-5
Tel 03-3365-0602
ホームページURL <http://www.tanenokai.jp/>

2022

11月

えんだより



ArteKodomotoKi

お知らせ

・運動会前日の早お迎えのご協力ありがとうございました。12月3日（土）アート展の前日12月2日（金）も早お迎えが可能なご家庭にはご協力をお願い致します。
アート展詳細は後日お知らせ致します。

・休園日：12月29日～1月3日

年末保育をご希望の方は、利用可能施設等のご案内を掲示板に貼りましたのでご確認下さい。

・自転車置き場での立ち話は、近隣住民のご迷惑になりますのでお控えください。

・第三者評価の報告書がネットで公開されました。HPおしらせにリンクが貼ってありますのでご確認下さい。

November 11 2022						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1 秋の遠足 3・4・5歳児	2 音楽あそび	3 文化の日	4 運動あそび	5
6	7 発育測定	8	9 音楽あそび 全園児健診	10 歯科健診	11 運動あそび	12
13	14	15	16 音楽あそび 0歳児健診	17	18 運動あそび	19
20	21 避難訓練	22 音楽あそび	23 勤労感謝の日	24 誕生会	25 運動あそび	26
27	28	29	30 音楽あそび			



記憶に残る美味しさと出会う

～食べることは生きること～

園長 山田寿江

霜が降りるという「霜月」、日が暮れるのが早くなり、朝夕の寒さが身に染みるようになりました。今月は、庭師さんが屋上園庭を整備して下さいます。植物は日々変化し、赤く色づいた美しい葉は、秋の深まりを感じさせてくれます。木の実に触れるなど自然と親しむ機会も増えていきます。

「ど～こだ」って探してね

ゾウの木に入り、お母さんに「探してね」と頼む声。隠れる我が子を「あれ～どこかなあ～」と探すお母さん。お迎えのひと時ですが、ほのぼのとしたやりとりに心が和みます。

幼い頃の記憶は、幸福感を生みだすそうです。記憶は人の成長と共に変化していく、苦い思い出は新しい価値観が作用して、良い記憶へと書き変えられていくこともあるそうです。

ゾウの木に入って遊んだ記憶が、いつかお母さんとのあたたかな思い出としてよみがえり幸福感に包まれる日がくるのかもしれませんね。

今まで食べたもので、一番おいしかったものは？

美味しさもまた、思い出と重なっているのではないでしょうか。誰かと一緒に食べた記憶や特別な場所で食べた経験など、その場面や状況がつながって記憶しているのだと思います。食は、自然や生きものと人、人と人の関りを生みだします。楽しく豊かな食の体験を積み重ねていきたいものです。

食育コーナーの「痛い！」

栗のイガに、そっ～と触り「痛い！」と嬉しそうな2歳さん。次々と集まってきて、交代で触ってみては「痛い」「えへへ」「痛い」を繰り返して大笑い！手加減しながらチクッと触り、指先の痛みで栗を感じていました。旬のものに親しみ、楽しく味わえたらいいですね。



どうしてお腹がへるのかな～

「おなかがすいた～」を体感できるようたっぷり活動します。屋上のダクトからはいい匂いが漂ってきて食欲がそそられます。お腹が満たされると幸せな気分にもなれます。それぞれの発達やその時の体調など子どもの状況に応じて「食」を楽しめるように心がけています。

「家では食べないのに…」なんてこともありますね。友だちと一緒に食べることで楽しさも増し、家庭とは違った園での空間や時間の流れが子ども達の「食」を刺激してくれます。

幼児クラスは、ビュッフェ式の配膳です。栄養価の計算された給食ですが、食べる量や好みはそれぞれ違います。年長児になると自分の量や嗜好も知り、残すことがなくなっています。



SDGsのひとつは「飢餓をゼロに」です。世界には、社会的生活が困難で十分に食べられず栄養不足の子ども達がいます。「食」の問題は深刻ですが、いろいろな立場の人々が協力して豊かな自然環境を残していくことが必要とされています。

地球環境にもつながる食品ロス、できることから取り組んでいきたいですね。

本当のことを言えない時もあるよね

カチンコチンに固まった陶芸用の粘土をたくさん頂きました。この粘土は焼成しなければ、また何度も粘土に戻ります。今年の春からこの粘土を使って、ときどき粘土屋さんごっこをして遊んでいます。ゴムハンマーで叩き、ふるいにかけ、細かくなったら水を入れて練り直す、という遊びです。

先日、5歳児のAさんが初参加しました。ゴムハンマーは大人用で重さもあります。自分の手や友達の足や手を叩いてしまわないように、事前に注意を呼びかけています。しかし、Aさんは怪我をしてしまいました。指の爪から血が滲み、血豆も出来ています。反対の手にはみんなが砕くことができなかった大きめの粘土玉を持っていました。手当をしてから話を聞くと、粘土玉を上から落としてしまったと言います。ハンマーで叩いたのではないというのです。でも、怪我の状態を見ると、どう見てもハンマーで叩かないと出来ない血豆です。

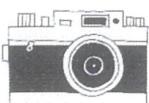
Aさんが“ハンマーで指を叩いてしまったこと”を隠したいと思うのはなぜでしょう。先生に怒られるから・先生をガッカリさせるから・間違った使い方をわざとしたのではないか・親に言われたくないから・みんなが砕くことができなかった粘土球を自分が割りたかったから・割れなくて悔しかったから、などなど色々考えられますが、それは本人しかわかりません。私は、自分も幼い時に制作が大好きだったけれど、度々失敗した……でもその失敗のおかげで器用になったことを伝えました。Aさんの目からポロポロと涙がこぼれました。一緒に粘土遊びしていた4歳児のBさんが走ってやってきて「今私ね、走っちゃたから転んじやったんだよ～」と自分の失敗談を話して場を和ませてくれました。

“嘘つきは泥棒の始まり”などということわざがありますが、相手を気づかって嘘をつくこともありますし、その時は言えないことだってあります。大人になれば尚更ですね。それなのに大人は子どもには嘘はいけないって教えるのです。もちろんいけない嘘もありますが……子どもは大人が思っているよりも、理解し、たくさん感じて考えて行動しています。なので、“嘘も方便”の方で様子を見る必要だと思います。

主任：黒木



※今月は秋を感じるエピソードをテーマに各クラスの様子を紹介しています。



※今月の表紙の写真は光田先生が撮ったナイスショットです。♪きのこの歌を4.5歳児クラスでダンスしながら歌っています。詳しいエピソードは5歳ナノ組のページに掲載していますので、お楽しみ下さい。

AtoO

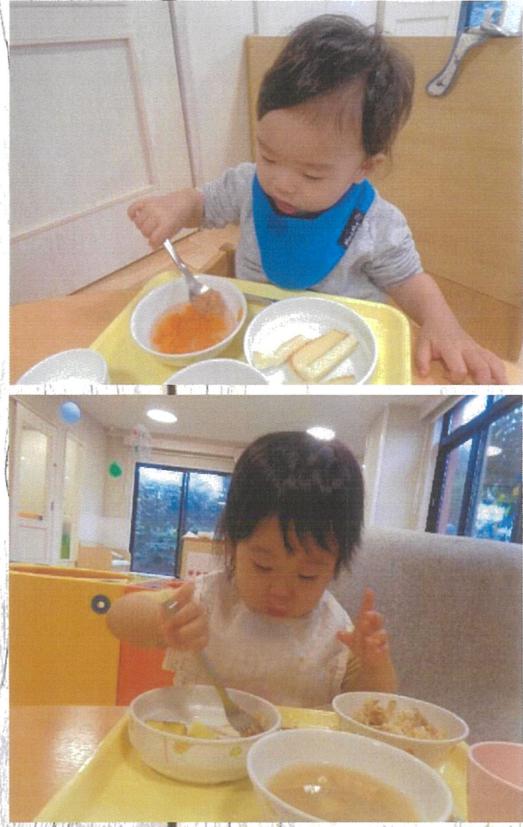
秋の公園は自然の宝庫です。木の枝やどんぐり、落ち葉などがたくさんあり、それを見つけた子ども達はキラリと目を輝かせ、興味津々で手を伸ばしています。

保育者が木の枝を使って地面に絵を描いていると、“何をしているのだろう”と興味を持ったAくんはぺたんと地面に座り込み、真剣な眼差しで保育者の様子をじっと見つめています。しばらくすると、Aくんは自分の近くに落ちていた木の枝を発見。すぐに手に取ると、保育者の真似をして地面にぐるぐると絵を描き始めました。その様子に気付いた他の友達も、枝を手にして地面にお絵描き。画用紙だけではなく、自然物を使って絵を描く事の楽しさを味わいました。

縁石に腰を掛けて、近くに落ちている葉っぱを一枚ずつ拾って遊ぶBさん。秋の心地良い戸外でゆったりと過ごすのもいいですね。



秋といえば……食欲の秋！子ども達は保育園の美味しい給食が大好きです。お腹が空いた子ども達は“早く食べたい！”と大きな声を出して待ちきれない様子です。給食の時間になると自分のエプロンを見つけて手に持ち、「んー！」と言いながら保育者に差し出して“つけて！”とアピール。以前は給食を見つけると真っ先に手を伸ばしていましたが、最近は『エプロンを付けて手を拭いてから食べる』ということを理解し、給食に手を伸ばす前に自分でエプロンやタオルを探すようになりました。手づかみで豪快に食べていた姿も以前より少くなり、食具を使って食事をする姿が増えてきました。食具を使い一人で食べていたCさんは、途中で保育者と目が合うとニヤリと笑い、まるで“スプーン使うの上手でしょ”と言っているかのような表情でした。



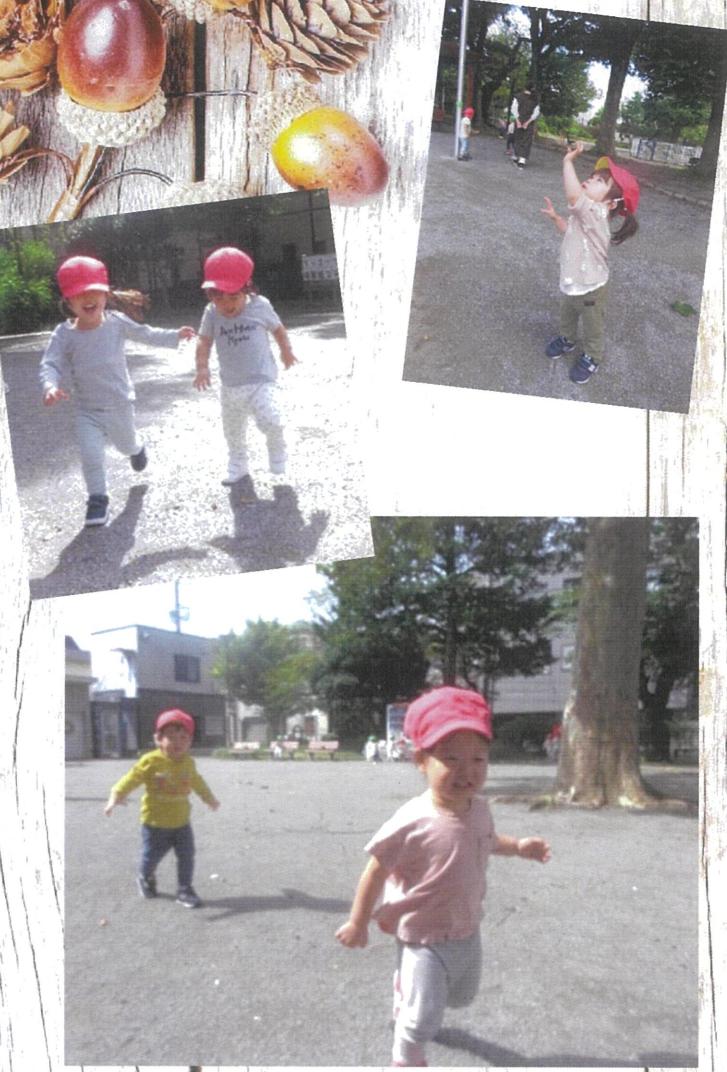
季節の移り変わりと同様に子ども達も成長し、自分で出来ることが少しづつ増えてきました。

“やってみたい”気持ちを大切にし、様々な経験を重ねて“できた”を味わっていきたいですね。

Ato 1

“元気いっぱい走る” スポーツの秋

朝晩は冷え込むようになりましたが、日中は暖かくて過ごしやすい秋らしい日々が続き、お散歩日和な毎日です。1歳アト組の子ども達は全員がバギーを卒業……。保育者や友達と一緒に手を繋いで、公園まで歩いて行けるようになりました。頑張ってたどり着くと、もう目の前には、走りたくてたまらない程の“ひろ～い広場”が見えます。でも、さすがお兄さん、お姉さんになってきた子ども達。“お約束”をしっかりと聞いてから……ということをちゃんと覚えているので、走り出しません。保育者が話し終わって「どうぞ」と言った途端、“待ってました”とばかりに、あちこちに散らばって走り出します。嬉しくて楽しくて満面の笑みを浮かべながら「わあー」「キャー」と元気いっぱい！もう止まりません。保育者も一緒に走ると「まってー」と言いながら追いかけっこが始まります。次に「よーい、ドン！」と言って手をたたくとニコッと一瞬笑って、また一斉に走り出す子ども達です。走ることが大好きで仕がない様子。まさに、スポーツの秋ですね。もちろん、いっぱい走ったら水分補給が大切です。子ども達も、いつもより麦茶が美味しい感じるようで、みんな「おかわり～」と言って喜んで飲んでいます。



それぞれの“ちいさい秋みつけたよ！”

今月の歌♪き、き、きのこ～♪と口ずさみながら地面を見ると、なんと本物のきのこが！！興味深げにしゃがみ込んで、少し手を伸ばしてみる C ちゃんでしたが、触ろうとはしませんでした。

どんぐりを拾った Mくん。それを見て欲しそうにする Sちゃん。どんぐりは子ども達にとって大切な宝物です。この後、Mくんは大事に握って離さずに守り、Sちゃんは保育者と違うどんぐりを探しに行って、見つけることができました。

城山公園では、何やらピヨンピヨンと跳ねる緑色の小さなものが……。「えー？なんだろう？」と、おそるおそる近付いてみると、かわいい小さなバッタでした。保育者が捕まえると、虫が好きな Kくんが一番に来て、真剣な表情で、じっと見ています。それにつられて Aちゃんもやってきました。「むしさん、ちっちゃいね」「みどりだね」と興味津々。「バッタっていうんだよ」と伝えると、「バッタさん」と言っていました。2人とも全く怖がることなく、触ろうしたり、服につけてあげると「おー！」と喜んだり、ピヨンと跳んで行こうとする姿を追いかけたり……。いつもいるとは限らないので、とても貴重な体験ができました。



Pico2



だってどんぐりだもん

保護者が教えて下さったどんぐり拾いの穴場に、小さなどんぐりがたくさん落ちていました。歩くのをやめて、どんぐり拾いタイム～。みんな夢中で、拾う手が止まりません。すると、帽子をかぶったどんぐりを見つけた子ども達が何やら話をしていました。

Sさん「寒いからお洋服着ているんじゃない？」

Hさん「お風呂に入っている～。」

「バナナみたい。」(笑いが止まりません。)

保育者「どんぐりってなんで落ちてくるんだろうね。」

Nくん「分からないよ。」(真面目に考えた返事です。)

Yさん「だって、どんぐりだもん。」

秋の散歩は会話をはずみます。



秋って何？

紅葉山公園にある金木犀の木から花びらが落ちていました。地面に雪のように積もっていてビックリ！風にのってフワフワと舞い落ちてくるたびに歓声があがっていました。花びらを手のひらにのせると、香りや色、そして感触も楽しんでいました。城山公園に散歩に行った日に「秋を見つけたら教えてね。」と子ども達に話しました。A君は「秋って何？」と言うとあたりを見渡しました。しばらくすると、「これこれ～。」A君が黄緑色に変色している葉っぱを持ってきました。とても綺麗な色の葉っぱです。「秋って、これじゃない？」Mさんは茶色の葉っぱを持ってきました。次はどんな秋を発見するのか楽しみですね。秋探しを存分に楽しんでほしいと思います。



どんぐり拾いの翌日

昨日拾ってきたどんぐりや木の実などを使って制作遊びをしました。一人ひとり作りたい物が違っていて、どんどんイメージを膨らませていました。Sさんはペットボトルのキャップを使ったカップケーキに木の実のトッピング。可愛いスイーツに笑顔がこぼれます。Yさんは「運動会のお煎餅美味しかった。」と、運動会でもらった南部せんべいを作っていました！

Nano3

食欲の秋

食事の時間は、子ども達にとって毎日の楽しみのひとつでもあります。散歩からの帰り道や屋上で過ごしているときに「いい匂いするね～」と気付いたり、ワゴンが見えると「今日は何～？」と興味津々で集まってきたります。

食事の量はメニューを見て、定量と同じか少なめかを子ども自身が決めています。保育者との対話をを通して、自分で考えて決めたことを自分の言葉で伝える大切な時間です。

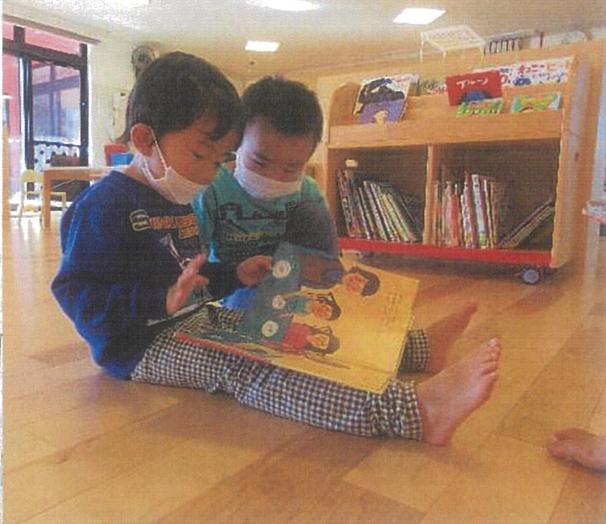
プロッコリーが出てきた日、Dくんは「これちょっと苦手」と保育者に言いました。「ちょっとずつ食べてみたら？」と声をかけたり、周りで聞いていた友達が「私は好きだよ！」と言ったりしているうちに、いつの間にかDくんはプロッコリーを完食していました。友達が食べている姿や食事の時間の対話が、食べることへの意欲や興味を育んでいます。なんとDくんは、その後プロッコリーをおかわりしました。その日を機に、プロッコリーが大好きになりました。みんなで食べるっていいですね！

～遊びの中でも～

おままごとを通して、子どもと食の関りが垣間見えることもあります。Hさんはクレープをつくりました。チョコ、イチゴみかんメロン、イチゴとアイス……。よく見立ててますよね、どれがどれだかお分かり頂けることと思います。



遊びの中で、子どもが日々食べている物や、ままごとの手付きから家庭での料理を見ている姿が感じ取られます。子どもの観察力や、遊びに発展させる想像力は計り知れません！



読書の秋

ひらがなが読める子や少しずつ興味が出てきた子が増えてきました。絵本を自分で読めるのが嬉しくて、「に・わ・と・り……」とぎこちなく読む姿がなんとも可愛らしいです。ひとりでじっくり物語の世界に入り込むときもあれば、友達と一緒にケラケラ笑い合いながら絵本を眺める時間もあります。



文字が分からなくなつたって、子ども達の頭の中には物語が広がっています。その時その場で即興のオリジナルストーリーが始まることも多々ありますよ。想像と創造の秋でもありますね！

Nano4

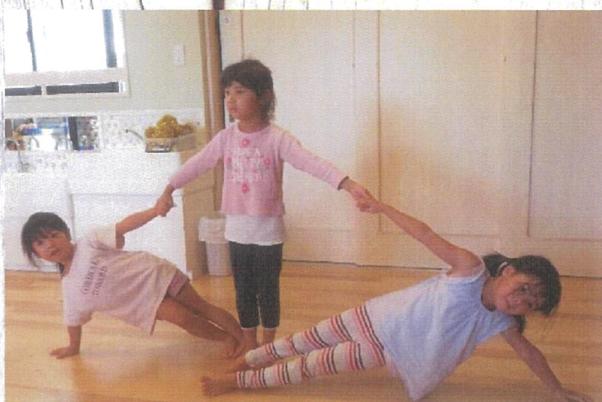


★エピソード①★

運動会が終わり、またひとまわり成長した子ども達。

久しぶりにもみじやま公園へ行くと、どんぐりを発見！

「あっ！こっちにも落ちてる！ここにも！」と、すぐに気付いた子ども達。夢中で拾い始めました。「先生、袋ちょうどだい！」と言。自分たちで拾ったどんぐりを全部袋の中に入れました。A君とE君は、ミミズも発見！それは、とっても元気のいいミミズで、体をクネクネ揺らし動き回ります。2人は捕まえようと試みましたが、あまりにも早いミミズの動きについていけず、ミミズは穴の中にさっと消えていきました。すると今度は2人でひたすら穴を掘ってミミズ探しが始まりました。両手が真っ黒になるまで掘り続け、掘った穴を眺めては「どんぐり入れとこうよ！」「これ、ミミズのおもちゃになるんじゃないの？」と、沢山みつけたどんぐりを穴の中へ落とし始めました。「これでミミズ出てくるかも！」と、期待を抱いた子ども達。しかし、ここで雨が降り始め、帰園する事に……「また継続が出来るかな～？」と、壊さずに次回を楽しみに帰った日でした。



☆エピソード②☆

3クラスの異年齢で運動会ごっこをしました！自分のやつてみたい競技にそれぞれ参加していました。パラバルーンでは、3歳と5歳の間に入り、言葉で教えるのではなく「私たちを見て！」と言わんばかりに堂々と披露していく、自信がついたらこうなるんだなと、みんなの成長した姿を感じました。3歳も5歳も、その姿を見て真似しながら楽しんで参加していました。子ども達にとって1番の憧れは組体操。まだ経験していない3歳児も4歳児も、やつてみてなくて仕方がない様子。1人技から3人組までやってみました。5歳を筆頭に2人組・3人組とグループを作つてみたり、ブリッジの体を反らす動きも自分たちなりに工夫していました。出来なくて悔し涙を流す子どももいましたが、次の運動会まで時間があるので必ず出来るようになる事を伝えました！

Nano5

～踊るの大好き、芸術の秋～

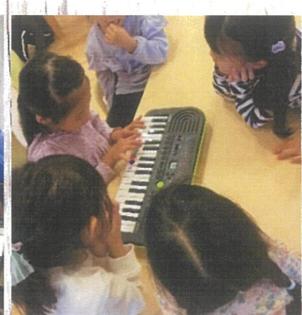
朝夕のお集まりでは今月の歌「きのこ」に合わせて元気いっぱいに踊る子どもたち。伴奏が聞こえるとすぐに集まってきて踊り始め、歌うのを忘れて踊りに夢中になってしまいほどです。「あれ？お歌が聞こえてこないよ」と問いかけると急に思い出したかのように大きな声で歌い出します！

とある日、ホールの舞台上を使ってダンシング♪みんなの大好きな変身コーナーから好きな衣装を選び、着飾り踊り始めました。「きのこ」の歌から始まりいろいろな音楽をかけると、思い思いに踊って楽しんでいました。白熱のダンス大会が続いていくと、みんなの額には汗が！！少しずつ衣装を脱ぎ、履いていたヒールも踊りにくかったようで脱ぎ捨て、踊りやすい恰好になった子どもたちは、何度も同じ音楽をリクエストして汗だくになるほどダンスを楽しんでいました。

毎週の音楽あそびもとても楽しんでいます。最近は合奏に向けて触ったことのない楽器に触れたり、色んな種類のリズムを手拍子や足踏みなど全身使って体験したりしています。

発表会で年長児クラスだけが合奏をすることはすでに子どもたちも知っていて、「私はピアノがやりたいな」「僕は大太鼓やりたい！」「去年の5歳さんかっこよかったよね」とすでにやる気満々です！

先日いくつかの曲を聴いてみんなで合奏の曲目を決めました。何度か聴き、「1番目はちょっとゆっくりだね」「2番がいいなって思ったけどやっぱり3番目の曲がいいな」とみんなで悩みに悩み、曲が決まりました！決まった曲を再度聴くと「踊りたくなっちゃう」と今から楽しみな子どもたちです！



～楽しかった運動会、スポーツの秋～

運動会が終わってだいぶ日が経ちますが、子どもたちの楽しかった記憶は今でも残っているようで、ホールが使える日は「リレーやりたい！！」「よーいどんしよう？」と声を掛け合う姿も見られます。お揃いで作ったTシャツもみんなお気に入りのようです。ある日Rちゃんはもくもくと絵を描いていました。描いてあるのは、みんなとお揃いのTシャツ。「運動会楽しかった」「ママが頑張ったねって言ってくれたよ」とニッコリ笑顔で教えてくれました。運動会は友だちと協力したり、競い合ったりすることも楽しかったですが、何より家族が応援してくれて、頑張ったねと言ってくれることが子どもたちにとって大きな宝物だったようです。



子どもの目に映る世界に七不思議など存在しない。あるのは700万の不思議だ。

(ウォルト・ストレイティフ 人物不明)

Atelier

「食欲の秋、運動の秋、探究の秋」

砂場周辺を歩き回り、さらに気になった大きな葉を拾い上げて嬉しそうにコレクション。

私はAくんが何をしているのか、何を思い何を感じているのかにとても興味が湧き、彼の近くで様子を伺うことにしました。

すると今度は、砂場のテーブルの下にしゃがみ込み、その奥へ一生懸命に手を伸ばしています。どうやら何か気になるものを見つけたようですが、なかなか手が届きません。

やっとの思いで取り上げたのはタイサンボクの実。Aくんはさっそくこの不思議なものの

先日、2歳ピコ組の子ども達と一緒に1階の園庭に出た時のことです。ふと見ると、Aくんが手に何かをたくさん握りしめて歩いていることに気づきました。

よく見ると、どうやらそれは園庭にそびえる高木、タイサンボクの落ち葉のようです。



ことを知ろうと研究を始めます。先ずはマイクのように枝の部分を持ち、砂場の木枠に打ちつけます。するとそれは、意外にも簡単に枝の付け根の部分からポッキリと折れてしまいました。



実の部分を拾い上げると「これチクチクする…サボテン?」とつぶやきました。指先の感触と今までに身に付いた知識を結び付けて考えています。さらにAくんの研究は続きます。高いところから落としてみたり、踏みつけて割ろうとしてみたり。果たして今日のAくんの研究と探究は、彼の心の襞、経験と知識の宝箱に何を加えたのでしょうか。



そして翌日。園庭のトンネルの中を覗くと、私はまたしても何かを握りしめている驚くべき研究者の姿を見つけたのです。

(文責:一然)



ほけんたより



10月10日は目の日でした。

目の働き、構造について幼児さんにお話をしました。

目の中がどうなっているのか、お友達とお互いの目をのぞき込む姿もありました。



まつげ

ほこりや砂が目に入らないように守っています

まゆげ

おでこから流れる汗が目に入らないように守っています

まゆげ

なみだ

なみだには大切な3つの働きがあります

- ・酸素や栄養を運ぶ
- ・目の乾燥を防ぐ
- ・ゴミを洗い流し、菌の繁殖を防ぐ

嬉しい時や悲しい時のなみだは

水っぽくてうすい味

悔しい時や怒った時のなみだは

塩辛い味がするようです！

☆ クイズ ☆

- ① なみだは一日に目薬何滴分出ているでしょう？
- ② 1分間に約何回のまばたきをするでしょう？
- ③ 人間のまつげは全部で何本くらい生えているでしょう？

※答えは一番下に記載しています！何問正解できましたか？

～ お知らせ ～

11月9日（水）9:30より全園児健診・11月10日（木）9:30より歯科検診があります。

時間に遅れないように登園をお願い致します。

※歯科検診は当日受けられなかった場合、後日ご家庭にて受診をお願いしていますのでご了承ください。

また11月は保健指導として5歳児クラスを対象に歯の染め出しを行います。

期間は11月14日から11月18日でグループごとに1日ずつ行います。

コップと歯ブラシが必要になりますので忘れないように持参してください。

詳細はクラスよりお知らせいたします。

※5歳児クラス以外は歯科指導を行います。



発育測定 11月 7日（月）

全園児健診 11月 9日（水）

歯科検診 11月 10日（木）

0歳児健診 11月 16日（水）

11月のよせい

Lunch & Snack time

食育だより

寒さが感じられる日が続き、冬がすぐそこまで来ているようです。寒さを気にすることなく元気にお散歩に出かける子ども達。帰り道、給食室裏から「美味しいにおいがする！」「今日のご飯はなあに？」とおなががペコペコな様子が伝わってくる会話が聞こえます。毎日ピッカリの食器を片づけるのは気持ちの良いものです。



1歳アト組さん SDGsに貢献
給食で利用できなくす野菜を最後まで使い切ってくれています。野菜スタンプにおまごと。野菜への興味が広がります。食欲の秋とも重なってお野菜の食べ残しも減っています。

10月のお誕生日会

お誕生会のランチは『きのこハンバーグ』きのこハンバーグをみて「♪き・き・きのこ～♪」と思わず口ずさむ子どもたち。おやつの季節のケーキは『りんごとさつまいもの秋ケーキ』ホイップを子どもたちの目の前でトッピング。「さつまいもが入ってるよ！」「りんごもあるね。」感想を聞く前から子ども達から「おいしい」の声をたくさんもらいました。秋の味覚いっぱいの献立になりました。



○ 11月の行事食 ○

11/1 (火) 秋の遠足

〔昼食〕1・2歳 秋の遠足弁当

(給食を弁当箱に入れて提供します。)

11/15 (火) 七五三お祝い

〔昼食〕ちらし寿司

11/24 (木) お誕生日会

〔昼食〕ケチャップライス・タンドリーチキン

マカロニサラダ・きのこと白菜のスープ・果物

〔おやつ〕季節のケーキ

旬の食材

りんご・さつまいも・みかん・ゆず・小松菜・ほうれん草・きのこ・里芋・大根・鮭

アルテの畑

大根が元気に育っています。大きく育てるには成長がゆっくりの葉を取り除き栄養を集中させる作業(間引く)が必要になります。取りのぞいた葉を「間引き大根」と言います。柔らかく癖がないのでみそ汁やお浸しにしても美味しいです。

